

<表1> 令和7年(1月末日現在)業種別労働災害発生状況

松本労働基準監督署

業種		区分		休業4日以上災害					
		令和5年	令和6年	令和7年	対前年増減 (人数)	対前年増減 (%)	業種別 比率		
製造業	食料品製造業	1	1	1					8.3%
	繊維・繊維製品製造業								
	木材・木製品製造業			1	1				8.3%
	パルプ・紙・紙加工品・印刷製本業	1							
	化学工業								
	窯業・土石製品製造業								
	鉄鋼・非鉄金属製造業			1				1	
	金属製品製造業								
	一般機械器具製造業	1	1	1				0.0%	
	電気機械器具製造業		1						
	輸送用機械器具製造業				1			1	8.3%
	電気・ガス・水道業								
	その他の製造業	1	1					1	
	小計	4	3	3				0.0%	25.0%
鉱業									
建設業	土木工事業	1		1	1				8.3%
	建築工事業	2	1	2	1				16.7%
	うち木造建築工事業	1							
	その他の建設業								
	小計	3	1	3	2	200.0%		25.0%	
運輸貨物業	道路貨物運送業	3	4	1	3				8.3%
	その他の運輸交通業	1	1	1					8.3%
	陸上貨物取扱業								
	小計	4	5	2	3	60.0%		16.7%	
林業									
その他の事業	農業・畜水産業		1		1				
	卸売業・小売業	2	3	1	2				8.3%
	通信業	2	2	1	1				8.3%
	保健衛生業	3	2		2				
	旅館業								
	飲食業		1		1				
	清掃業			1	1				8.3%
	ビル管理業	1	4	1	3				8.3%
	上記以外の業種	1							
	小計	9	13	4	9	69.2%		33.3%	
合計		20	22	12	10	45.5%			
死亡災害									
新型コロナウイルス関連(統計外)		1	4	6					

(注) 本統計は、「労働者死傷病報告」により、死亡及び休業4日以上災害を集計したものである  
 カッコ書き数字:死亡者数で死傷者数の内数

単位:人

松本署管轄地域:松本市(梓川地区を除く)、塩尻市、安曇野市のうち明科地区、木曽郡、東筑摩郡

< 表2 > 令和7年(1月末日現在)業種別・事故の型別労働災害発生状況

松本労働基準監督署

業種	事故の型	1.墜落・転落		2.転倒		3.激突	4.飛来・落下	5.崩壊・倒壊	6.激突され	7.はさまれ・巻き込まれ	8.切れ・こすれ	11.高温物	12.有害物	17-18.交通事故	19.無理な動作		その他計	合計	前年同期	対前年増減数		対前年増減比(死傷者数)	業種別比率(本年死傷者数)		
		うち2m以上	うち滑り	うちつまずき	うち腰痛										死亡	死傷									
製造業	食料品製造業					1												1	1			0.0%	8.3%		
	繊維・繊維製品製造業																								
	木材・木製品製造業		1	1																		1		8.3%	
	パルプ・紙・紙加工品・印刷製本業																								
	化学工業																								
	窯業・土石製品製造業																								
	鉄鋼・非鉄金属製造業																			1		1	100.0%		
	金属製品製造業																								
	一般機械器具製造業																								
	電気機械器具製造業																								
	輸送用機械器具製造業		1																	1		1		8.3%	
電気・ガス・水道業																									
その他の製造業																			1		1	100.0%			
小計		2	1		1													3	3			0.0%	25.0%		
鉱業																									
建設業	土木工事業															1			1		1		8.3%		
	建築工事業						1									1			2	1	1	100.0%	16.7%		
	うち木造建築業																								
	その他の建設業																								
小計						1										2		3	1	2	200.0%	25.0%			
運輸貨物業	道路貨物運送業									1									1	4	3	75.0%	8.3%		
	その他の運輸交通業														1				1	1		0.0%	8.3%		
	陸上貨物取扱業																								
	小計									1					1			2	5	3	60.0%	16.7%			
林業																									
その他の事業	農業・畜水産業																		1		1	100.0%			
	卸売業・小売業		1																1	3	2	66.7%	8.3%		
	通信業														1				1	2	1	50.0%	8.3%		
	保健衛生業																		2		2	100.0%			
	旅館業																								
	飲食業																		1		1	100.0%			
	清掃業		1	1															1		1		8.3%		
	ビル管理業		1	1															1	4	3	75.0%	8.3%		
	上記以外の業種																								
小計		3	2											1				4	13	9	69.2%	33.3%			
合計		5	3		1	1				1				2	2			12	22	10	45.5%	100.0%			
前年同期		3		14		1				1				3				22							
対前年増減数		3		9			1							1	2			10							
対前年増減比(死傷者数)				64.3%		0.0%				0.0%				33.3%				45.5%							
構成比(本年の死傷者数)				41.7%	25.0%	8.3%	8.3%			8.3%				16.7%	16.7%			100.0%							

本統計は、「労働者死傷病報告」により、死亡及び休業4日以上の災害を集計したものである  
 カッコ書き数字：死亡者数で死傷者数の内数  
 単位：人  
 松本署管轄地域：松本市(梓川地区を除く)、塩尻市、安曇野市のうち明科地区、木曾郡、東筑摩郡  
 新型コロナウイルス関連死傷者数は6人(統計外)